

東北次世代がんプロフェッショナル養成事業
平成29年度 口腔支持療法研修コース
インテンシブコース

期日：平成30年2月15日(木)、16日(金)
場所：新潟大学医歯学総合病院 歯科セミナー室2

- ・臨床腫瘍学特論
- ・がんの疫学、がん治療総論
- ・臨床検査値の読み方
- ・がん患者と栄養
- ・がんと唾液
- ・口腔ケア総論
- ・口腔ケア各論
- ・口腔ケアの実際



がん患者さん
治療完遂・予後改善・QOL向上

手術療法・放射線療法・化学療法
免疫療法・緩和ケア



口腔ケア



歯科医師

がん治療に関する基本的な知識を有し、主治医と十分な連携を取りつつ、がん患者に対して適切な口腔ケアを総合的に管理(指導・実践)できる開業歯科医師を養成します。

歯科衛生士

がん患者に対して、口腔衛生に関する専門的知識を駆使して、担当歯科医師とともに、適切な口腔ケアを指導・実践できる歯科衛生士を養成します

看護師

がん治療を担当する主治医の補助、および歯科医師との連携のもと、入院中の患者さんを中心に日々の口腔衛生を補助、実践できる看護師を養成します。

歯科技工士

がん治療に関連する口腔の不快感を軽減する口腔内装置、口腔がんなどの術後機能障害を改善する義顎などを作成できる歯科技工士を養成します。

手術前患者を対象とした口腔ケア(ビデオ上映) 15日(木)16:00～
がん治療総論(54分): 国立がん研究センター

乳腺・腫瘍内科 病棟医長 安藤正志 先生

がん手術と口腔ケア(43分): 国立がん研究センター中央病院

頭頸部腫瘍科、形成外科 浅井昌大 先生

新潟大学医歯学総合病院 医療連携口腔管理チーム
(連絡先: 顎外科・高木 (2883))